

議会を傍聴して

ちよつと一言

● 議会は町の道しるべをつくる場

久しぶりに財政問題、教育、人権について質問があり、勉強になりました。

議会は、私たちが選挙で選んだ議員が町づくりを行政に訴え、それに対して行政の考えを町長が答える場であり、そこで町の道しるべがでるのだと思います。



物価の値上げや保険制度の改正など、住民には厳しい情勢の中、行政と議会にしっかりと頑張ってもらいたいと思います。
(中山西区 井立田秀康 さん)

● 他の議員の質問も聞きたい

議会の傍聴者が少ないのは、町民の町政に対する意識が薄いのと、議員が町民の声を反映していないことが原因だと思います。

質問の内容や答弁に期待していましたが、今までとあまり変わりありませんでした。行政の答弁ももっと分かりやすくしてほしいです。



議員は町民の代表であり、立場は皆さん一緒だと思えます。決まった方ばかりでなく、他の議員の質問も聞きたいですね。
(神崎区 添田 清次 さん)

表紙の紹介



剣北小学校の1年生は生活科の授業で、「竹細工・昔あそび」を体験しました。表紙は、い牟田団地の吉澤さんから竹細工を教えてもらっているところです。

けん玉、コマ回し、お手玉、おはじきなどの昔遊びを教えてくださいましたが、おじいちゃん、おばあちゃんの技に驚いたり、感心したり。

遊びの後には、一緒に給食を食べ、お礼に肩たたきをするなどとても楽しい時間を過ごしました。

議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。
わからないことは、お尋ね下さい。

次回は6月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線331)

編集後記

▼新緑の季節となり、まもなく田植えも始まります。

▼3月定例議会では、43議案が審議されました。20年度予算は前年度に比べ2・5%減となっております。

▼後期高齢者医療制度の開始や役場の機構改革などで戸惑いを感じることが多いと思いますが、各課の窓口でご相談ください。

▼議会だよりは、スタッフ一同、一丸となって読みやすく、親しみのあるものをと心がけていますので、今後ともご愛読をお願いします。
(栗田 幸則)

発行責任者

議会議長 仲野 守

編集スタッフ

委員長	香原 暹
副委員長	松本 典子
委員	原 哲也
委員	久保田正之
委員	栗田 幸則
委員	毛利 喬